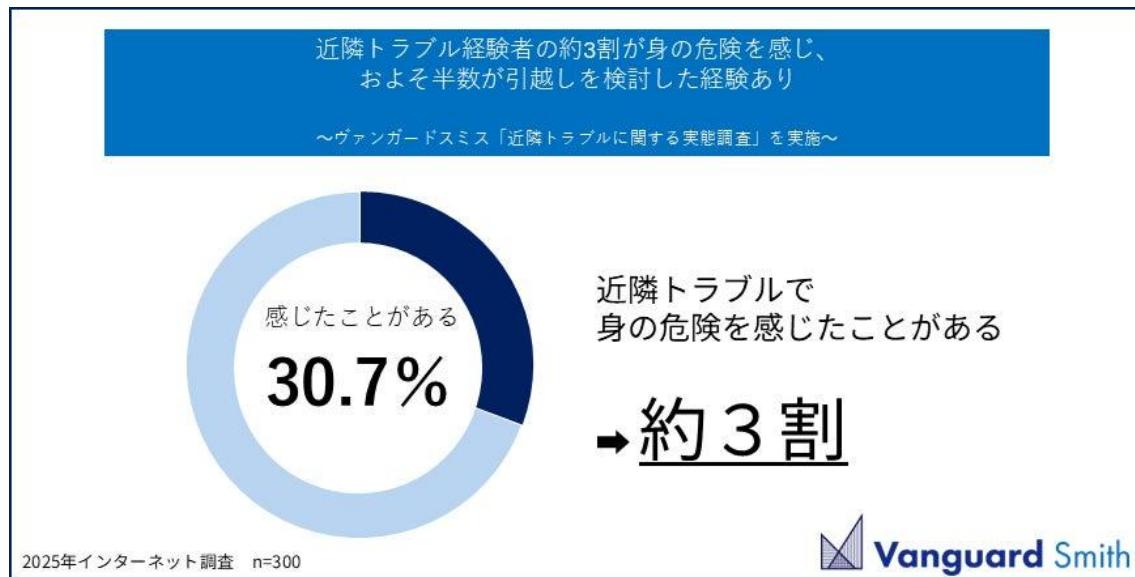


近隣トラブル経験者の約3割が身の危険を感じ、およそ半数が引越しを検討した経験あり

ヴァンガードスマス「近隣トラブルに関する実態調査」を実施

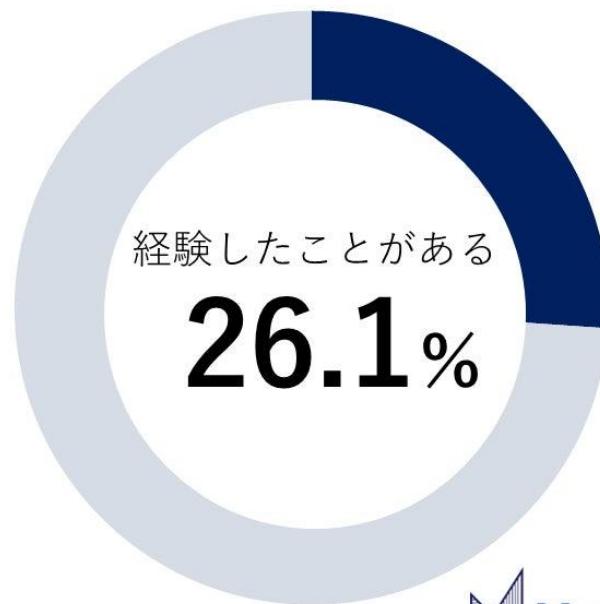
元警察官による、近隣トラブル解決支援サービスを主要事業として展開する株式会社ヴァンガードスマス（本社:東京都港区、代表取締役:田中慶太、以下「当社」）は、近隣トラブルの経験者を対象に、近隣トラブルに関するアンケート調査を実施いたしました。アンケート調査は、昨年8月に引き続き定点調査として実施しています。今回の調査の結果、近隣トラブルを経験した人のうち約3割の人が「身の危険を感じたことがある」と回答し、前回調査から5.4%増加していることが分かりました。また、最も多い「生活音・騒音」のトラブルは約半数が1年以上続いている実態も明らかになり、問題の深刻化が浮き彫りになりました。



過去に経験した近隣トラブル、最多は「生活音／騒音関連」

近隣トラブルの経験有無については、26.1%が「経験したことがある」と答えました（図1）。また、過去に経験したことがある近隣トラブルの種類については「生活音／騒音関連」が66.0%と圧倒的に高く（図2）、近隣トラブルの大半を、音に関する問題が占めることが分かりました。

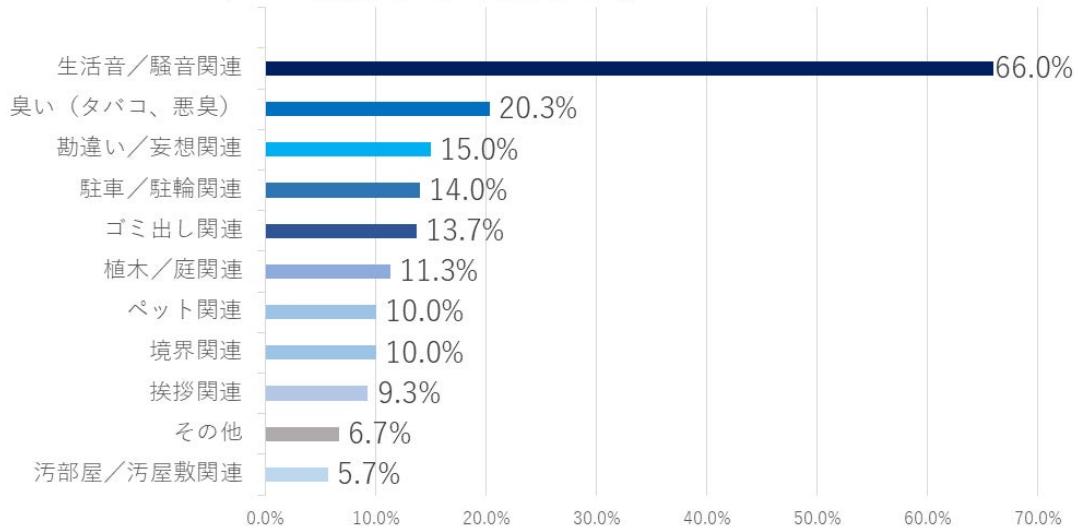
図1：あなたはこれまでに隣人トラブルを経験したことがありますか。



2025年インターネット調査 n=1929

 Vanguard Smith

図2：過去に経験したことがある近隣トラブルをすべて選んでください。



2025年インターネット調査 n=300

 Vanguard Smith

騒音トラブルは長期化・高頻度化する傾向、約半数が「1年以上」継続

生活音／騒音関連のトラブル継続期間について聞くと、「1年以上」続いたという回答が約半数（50.5%）で最多でした（図3）。また、音の発生頻度も「週5日以上」が最も高く（図4）、時間帯では夜間に音がしていたとの回答が目立ちました（図5）。この結果から、近隣トラブルは一度発生すると解決が難しく、日常的かつ心身が休まらない時間帯の騒音に長期間悩まされている実態がうかがえます。

図3：生活音／騒音トラブルはどのくらい期間続いていますか。
または、どのくらいの期間続いていましたか。

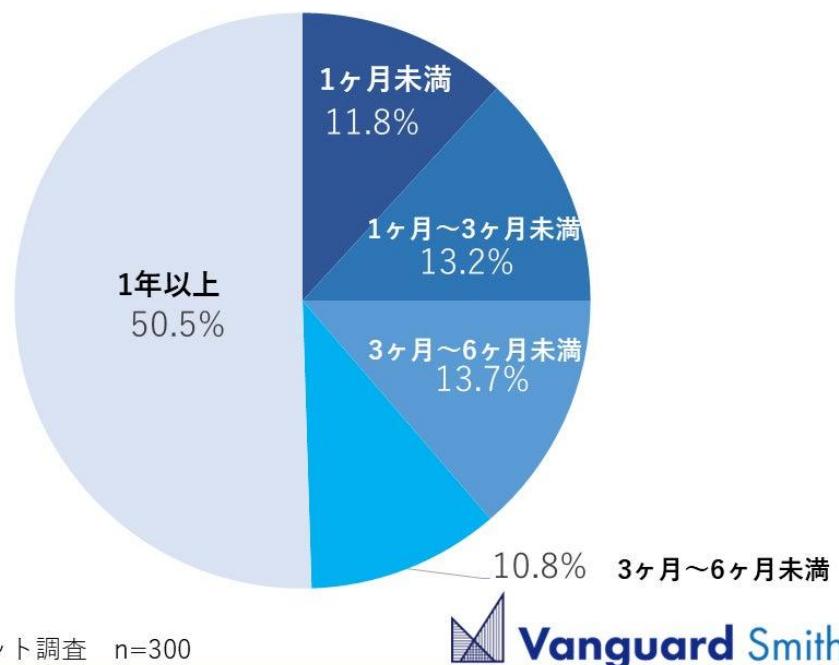


図4 :生活音／騒音はどのくらいの頻度で音がしていましたか。
または、どのくらいの頻度なのが指摘されたことがありますか。

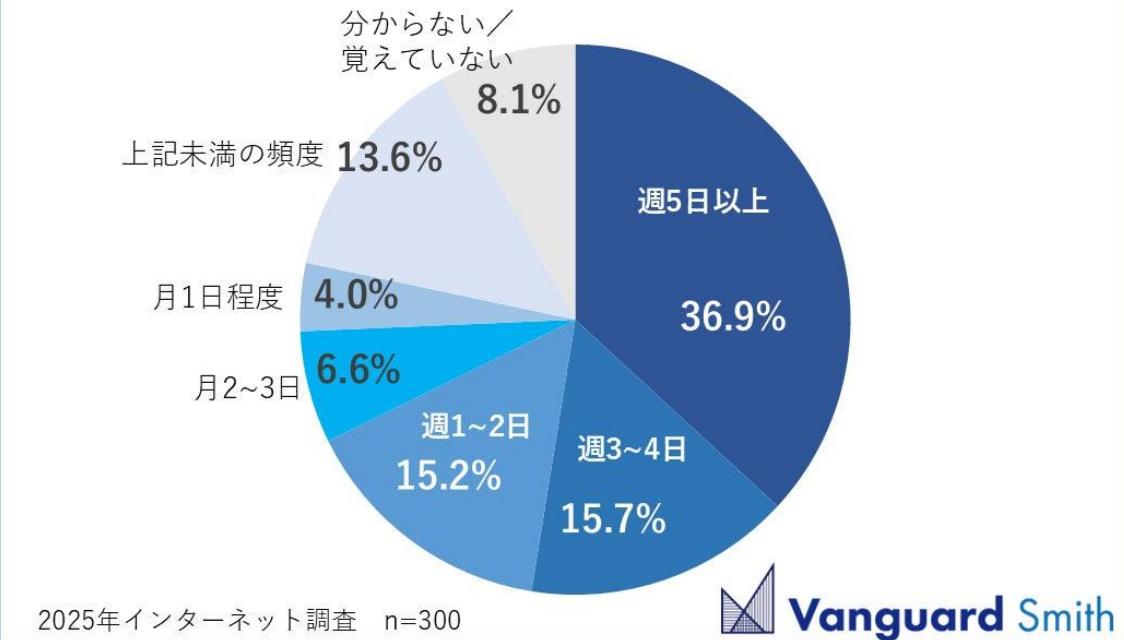
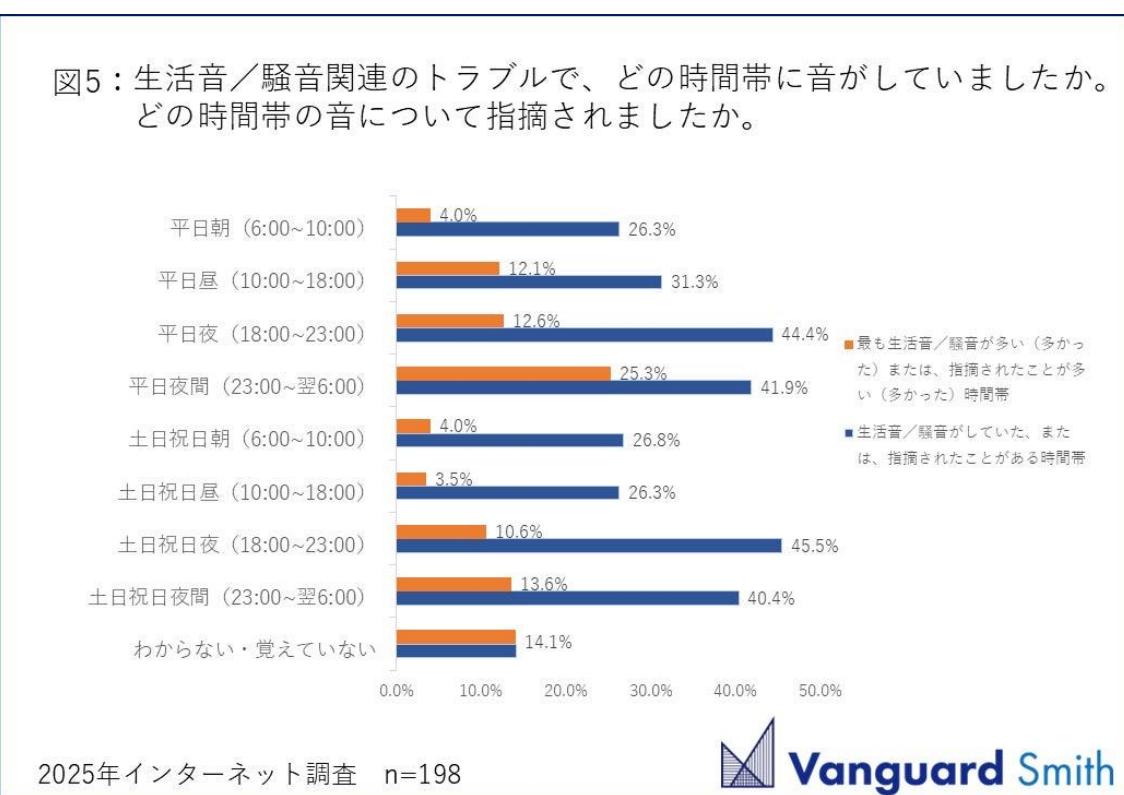


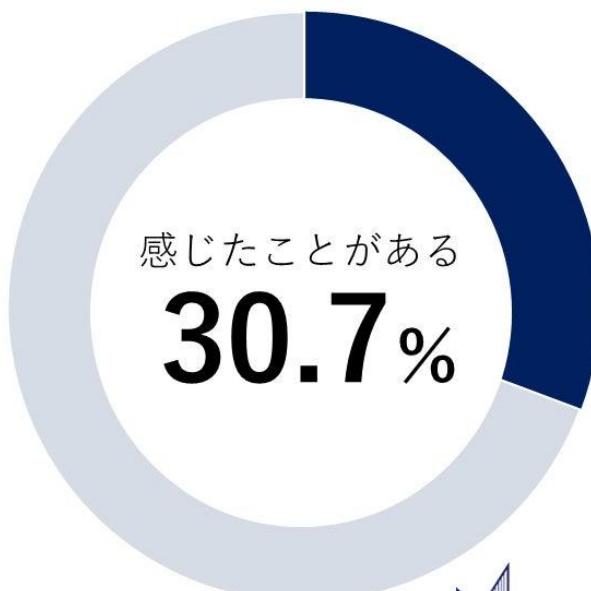
図5 :生活音／騒音関連のトラブルで、どの時間帯に音がしていましたか。
どの時間帯の音について指摘されましたか。



約3割が身の危険を経験、およそ半数が解決策に「引越し」を検討

これまでに近隣トラブルによって身の危険を「感じたことがある」と回答した人は約3割(30.7%)にのぼり(図6)、またトラブルが原因での引越し経験については、「引越ししたことがある」「考えたことはあるがしていない」を合わせると43.3%となりました(図7)。この結果から、身の危険を感じるほどのトラブルの解決策として、「引越し」が選択肢に入っていることが明らかになりました。

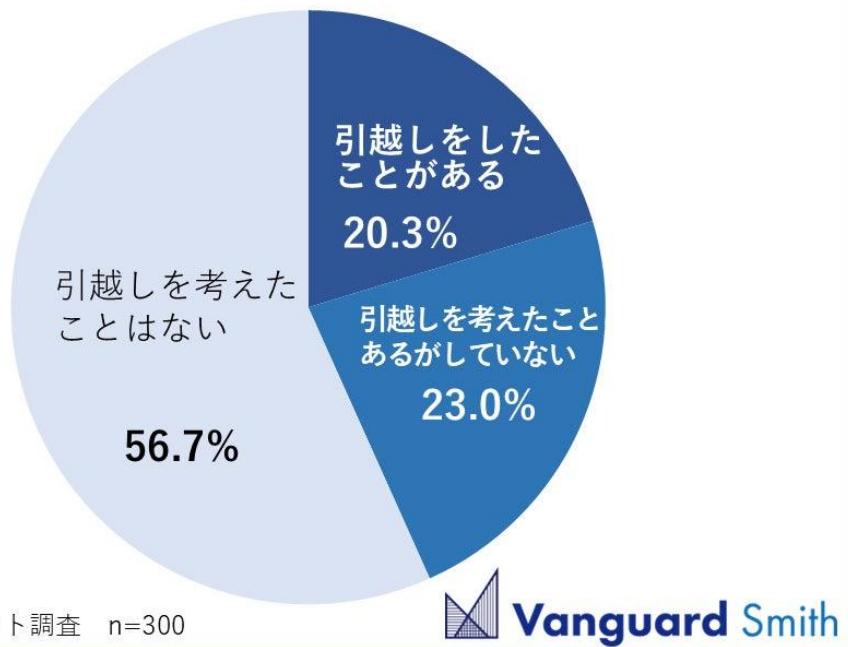
図6：これまでに隣人トラブルで身の危険を感じたことはありますか。



2025年インターネット調査 n=300

 **Vanguard Smith**

図7：これまでに隣人トラブルが原因で
引越しをした経験はありますか。



当事者解決の難しさから、約6割が第三者サービスの利用に意欲

近隣トラブル経験者に誰かに相談したかを問うと、約2割の人（21.3%）が誰にも相談せずに抱え込んでいる状況が見られました（図8）。その一方で、「隣人トラブル解決サービス」の利用意向については「とても使いたいと思う」「やや使いたいと思う」といった回答が多く、約6割が利用に前向きな姿勢を示しました（図9）。この結果から、直接のやり取りを避けたい、あるいは有効な相談相手がないために問題を抱え込む一方で、安全な第三者のサポートがあれば利用したいという、当事者の切実な思いがうかがえます。

図8：隣人トラブルを経験した際に、誰かに相談しましたか。

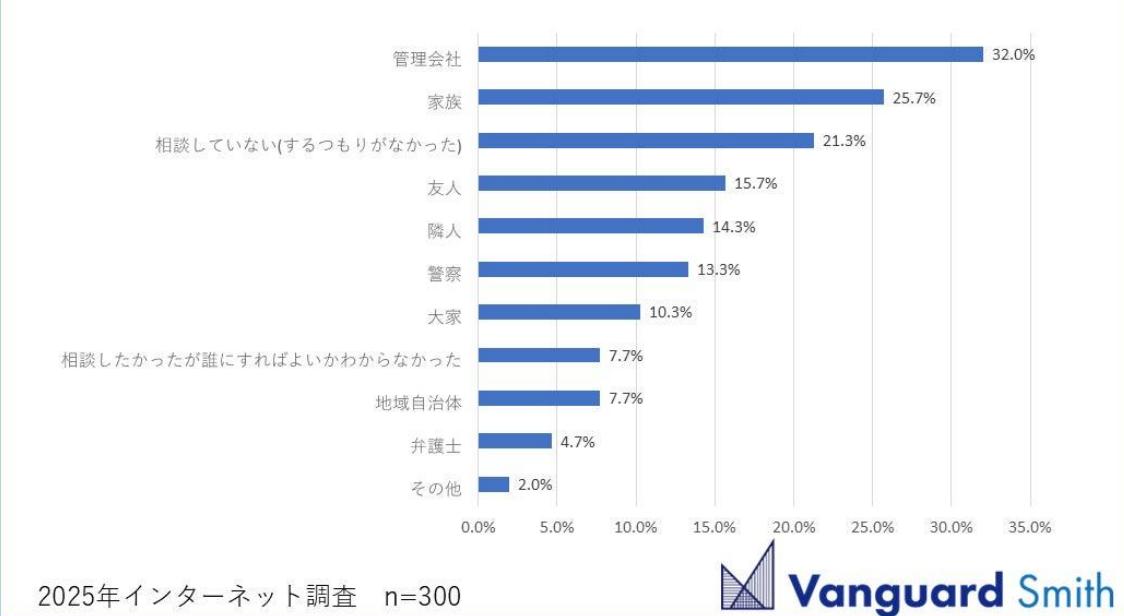


図9：隣人トラブル解決サービスがあったら
どの程度使いたいと思いますか。

